

滝川市週休2日モデル工事の実施について（試行）

1. 目的

昨今、建設業界においては、担い手不足が懸念され、若手の技術者や技能労働者の確保・育成を中心とした将来の担い手確保が重要な課題であり、若年技術者等の入職促進策として、建設現場における「週休2日」の確保などによる働き方改革の実現が求められている。

また、労働基準法の改定（平成31年4月施行）により、建設業において令和6年4月より罰則付時間外労働規制が適用となり、働き方改革として週休2日の確保が重要な課題となっている。

建設現場における「週休2日」を確保していくにあたり、週休2日による施工の実施方法、提出資料、その他必要な事項について定めるものである。

2. 適用

令和6年（2024年）4月1日以降の積算基準日から適用する。

3. 対象工事

対象工事は次のいずれかの方式を基本とする。

1) 週休2日モデル工事【現場閉所】

現場閉所が可能な土木工事（交付金事業）を対象とする。

工期設定支援システムを活用するなどして、週休2日による工期設定を行う。

2) 週休2日モデル工事【交替制】

土木工事（交付金事業）の内、社会的要請や時間的な制約などにより現場閉所を行うことが困難な工事については【交替制】に基づき休日確保を推進する。

ただし、緊急工事など、週休2日による施工の実施に適さない工事は除くものとする。

週休2日による工期設定とは、準備・後片付け期間や不稼働日（休日、降雨・降雪日、その他の要因による作業不能日）を適正に見込んだものである。

本要領に示す工事とは、以下の工事をいう。

【各工事の定義】

- 土木工事：滝川市発注の土木事業（災害復旧工事含む）

4. 週休2日とは

1) 週休2日モデル工事【現場閉所】

本モデル工事における「週休2日【現場閉所】」とは、対象期間において、土日・祝日に関わらず、4週8休以上の現場閉所を行うことをいう。

対象期間とは、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間のことである。

工事着手日とは、実際の工事のための現場における準備作業（現場事務所等設置や測量等）に着手する日をいう。工事完成日とは、後片付け作業（出来形測量や現場事務所、保安施設等の撤去等）が全て終了した日をいう。なお、年末年始6日間（12/29、30、31、1/1、2、3）及び夏期休暇3日間（8/13、14、15）、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余義なくされる期間など）は対象期間に含まない。

4週8休以上とは、対象期間内の現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。

《現場閉所率の算定方法》

$$K(\%) = A / (B - C)$$

※K：現場閉所率（%）

A：現場閉所日数（ただし夏季休暇3日間及び年末年始6日間の期間分を除く）

B：週休2日確認対象期間日数（工事着手日から工事完成日までの期間）

C：Bのうち、夏季休暇3日間及び年末年始6日間と重複する日数

2) 週休2日モデル工事【交替制】

本モデル工事における「週休2日【交替制】」とは、対象期間において、技術者や作業員などが交替しながら4週8休以上の休日確保を行うことをいう。

対象期間とは、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間のことである。工事着手日とは、実際の工事のための現場における準備作業（現場事務所等設置や測量等）に着手する日をいう。工事完成日とは、後片付け作業（出来形測量や現場事務所、保安施設等の撤去等）が全て終了した日をいう。

4週8休以上とは、対象期間内の技術者や作業員など平均休日日数の割合（以下、「休日率」という。）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。

5. 現場閉所とは

現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場作業を行っていない日をいう。

6. 発注方式

週休2日を基本とし、施工者希望型での発注とする。

7. 補正方法

当初予定価格から4週8休を前提とした経費の積算を行い、現場閉所の達成状況の結果、4週8休に満たない場合は履行状況に応じて減額の設計変更を行う。

8. モデル工事の実施における留意事項

- 1) 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工の実施にあたってはその趣旨に沿うよう努めるものとする。
- 2) 契約後、受注者が週休2日による施工を希望したが、これを履行することができなくても、施行成績評価において減点等の措置は行わない。
- 3) 受注者は、計画的な休日の取得に努めるものとするが、現場の進捗状況等から降雨、降雪等による予定外の休工日を【現場閉所】の現場閉所日及び【交替制】の休日とすることも可とする。

- 4) 受注者は、地元対応や緊急対応など、やむを得ない場合は、監督員と協議のうえ、振替休日等により休日を取得することを可とする。

なお、現場内の安全確認等が必要な場合は、最低限の人員により対応することとする。

- 5) 発注者は、週休2日による施工が適切に実施されているか、必要に応じて受注者への聞き取りや、受注者からの関係書類の提示により確認を行うものとする。

※ 関係書類として、日報、出勤簿、作業日誌、安全日誌等が考えられる。

- 6) 発注者は、災害対応等の緊急時を除き、休日の前日などに休日の作業が発生するような指示等は行わないこととする。
- 7) 週休2日モデル工事【現場閉所】において、現場閉所率が4週8休に満たない場合は履行状況に応じて工事別の以下の経費を減額補正する。

週休2日を確保した工事は、施行成績評価において加点評価を行う。

《工事別の補正対象経費》

土木工事：労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費、現場管理費

- 8) 週休2日モデル工事【交替制】において、休日率が4週8休に満たない場合は履行状況に応じて、労務費及び現場管理費を減額補正する。

なお、労務費の補正が明らかになっていない単価などについては補正の対象としない。

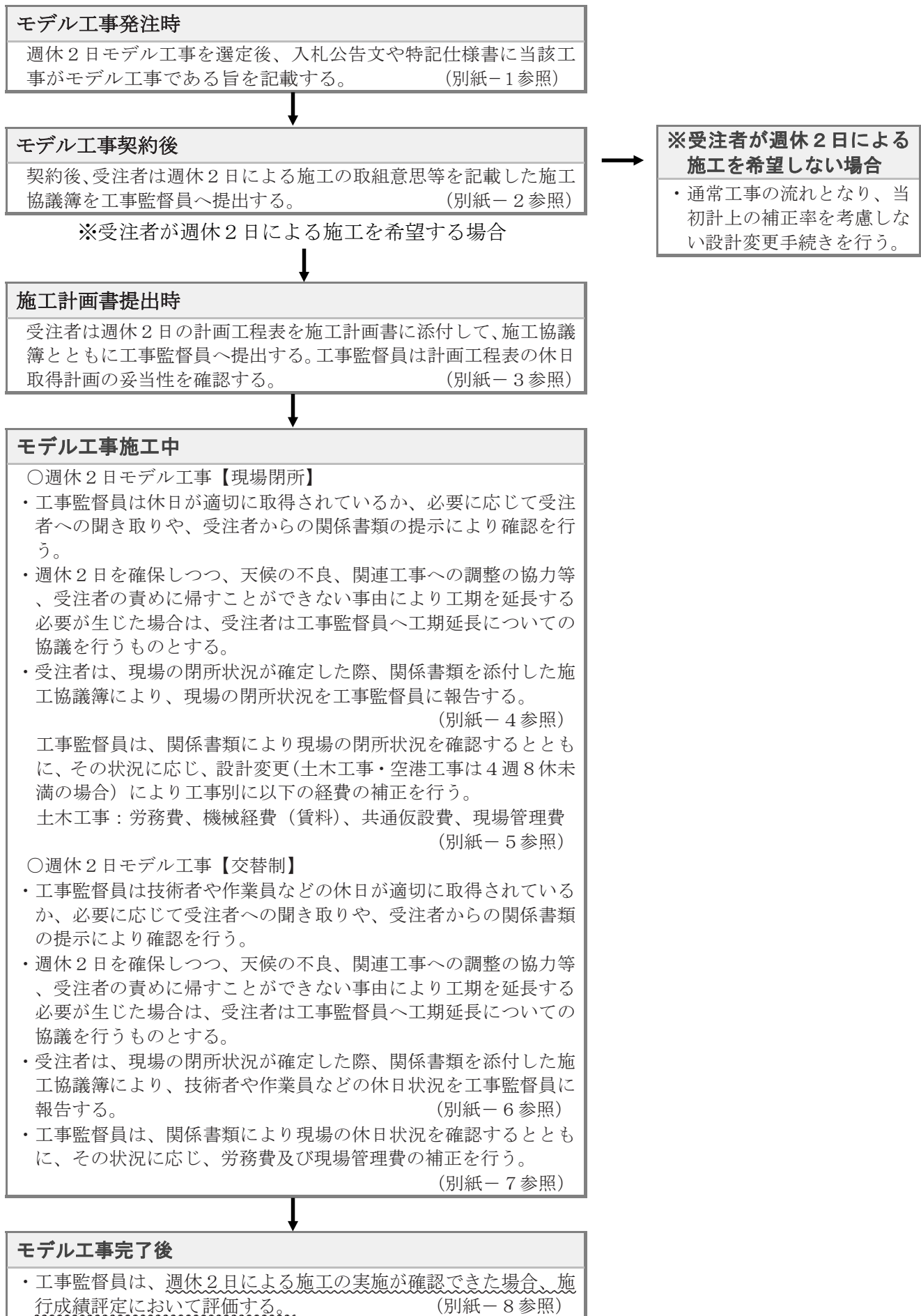
週休2日を確保した工事は、施行成績評価において加点評価を行う。

- 9) 週休2日モデル工事【現場閉所】において、受注者が週休2日に取り組む場合、各経費の補正は対象期間全体に対する週休2日の達成状況により決定するものとするが、建設業の働き方改革を推進する観点から、受注者は1ヶ月ごとに4週8休以上の現場閉所が達成できるよう努めるものとする。

9. その他

- 1) この要領に定めのない事項については、必要に応じて受発注者の協議により定めるものとする。

10. モデル工事実施フロー



1. 入札公告・入札説明書の記載例

入札の公告

「1 入札に付する事項」に以下を追記する。
本工事は、「週休2日モデル工事」の対象工事である。

入札説明書

「2 入札に付する事項」に以下を記載する。

週休2日モデル工事

本工事は、「週休2日モデル工事」の対象工事である。

受注者は、週休2日による施工を希望する場合、契約後、発注者へ協議を行い、協議が整った場合に週休2日による施工を行うことができる。

2. 特記仕様書の記載例

特記仕様書に以下事項を記載すること。

○ 週休2日モデル工事【現場閉所】の実施について【土木工事】

1. 本工事は、「週休2日モデル工事」の対象工事である。
2. 受注者は、週休2日による施工を希望する場合、契約後、発注者へ協議を行い、協議が整った場合に週休2日による施工を行うことができる。
3. 週休2日とは、対象期間において、土日・祝日に関わらず、週休2日（4週8休）以上の現場閉所を行うことをいう。
対象期間は、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間をいう。なお、年末年始6日間及び夏期休暇3日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間（受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間など）は対象期間に含まない。
4. 現場閉所とは、巡回パトロールや保守点検等、現場管理上必要な作業を行う場合を除き、現場が閉所された状態をいう。なお、降雨、降雪などによる予定外の現場閉所日についても現場閉所日に含めるものとする。
5. 週休2日（4週8休）以上とは、対象期間内の現場閉所日数の割合（以下、「現場閉所率」）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。
6. 週休2日の確保の取組は、将来の担い手確保、入職しやすい環境づくりを目指すものであることから、週休2日による施工を実施する受注者は、その趣旨に沿った休日の取得に努めるものとする。
7. 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。
 - 1) 受注者は、週休2日の計画工程表を施工計画書に添付し発注者へ提出する。
 - 2) 受注者は、実施結果を関係書類（日報、出勤簿、作業日誌、安全日誌等）により発注者へ報告する。
8. 週休2日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

9. 週休2日による施工を希望した工事は、現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は現場の閉所状況に応じた補正係数を、労務費、機械経費（賃料）、共通仮設費率、現場管理費率に乘じる設計変更を行う。また、市場単価（下水道工事（管路）を含む）についても、現場閉所に応じた補正係数を乗じる。なお、その他労務費分が明らかとなっていない単価等については、補正の対象としない。

1) 現場の閉所状況

① 4週8休以上

現場閉所率が28.5%（8日/28日）以上の場合

② 4週7休以上4週8休未満

現場閉所率が25.0%（7日/28日）以上28.5%未満の場合

③ 4週6休以上4週7休未満

現場閉所率が21.4%（6日/28日）以上25.0%未満の場合

2) 補正方法

当初予定価格から4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乘じ、現場閉所の達成状況を確認後、4週8休に満たない場合は履行状況に応じて各経費を補正し、請負代金額を変更する。なお、4週6休に満たないもの及び、工事着手前に週休2日に取り組むことについて協議が整わなかったもの（受注者が週休2日の取組を希望しないものを含む）については、補正の対象としない。

○ 週休2日モデル工事【交替制】の実施について【土木工事】

1. 本工事は、「週休2日モデル工事」の対象工事である。

2. 受注者は、週休2日による施工を希望する場合、契約後、発注者へ協議を行い、協議が整った場合に週休2日による施工を行うことができる。

3. 週休2日とは、技術者及び作業員などが交替しながら週休2日（4週8休）以上の休日の確保を行ったと認められる状態をいう。

4. 対象期間は、契約期間内において工事着手日から工事完成日までの期間をいう。

5. 週休2日（4週8休）以上とは、対象期間内の平均休日日数の割合（以下、「休率」）が28.5%（8日/28日）以上の水準に達する状態をいう。

6. 週休2日の実施の確認方法は、次によるものとする。

1) 受注者は、技術者及び作業員などの休日確保状況を証明する方法を具体的に明示した施工計画書を発注者へ提出する。

2) 受注者は、実施結果を関係書類（日報、出勤簿、作業日誌、安全日誌等）により発注者へ報告する。

7. 週休2日の実施状況について、発注者が必要に応じて聞き取り等の確認を行う場合には、受注者は協力するものとする。

8. 週休2日による施工を希望した工事は、技術者や作業員などの休日状況を確認後、4週8休に満たない場合は現場の休日率状況に応じた補正係数を、労務費、現場管理費率に乘じる設計変更を行う。労務費分が明らかとなっていない単価などについては、補正の対象としない。

1) 現場の休日状況

① 4週8休以上

休日率が 28.5% (8 日/28 日) 以上の場合

② 4週7休以上4週8休未満

休日率が 25.0% (7 日/28 日) 以上 28.5%未満の場合

③ 4週6休以上4週7休未満

休日率が 21.4% (6 日/28 日) 以上 25.0%未満の場合

2) 補正方法

当初予定価格から4週8休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乘じ、休日率の達成状況を認後、4週8休に満たない場合は履行状況に応じて各経費を補正し、請負代金額を変更する。なお、4週6休に満たないもの及び、工事着手前に週休2日に取組むことについて協議が整わなかったもの(受注者が週休2日の取組を希望しないものを含む)については、補正の対象としない。

工 事 施 工 協 議 簿

☐ 指示、 ☐ 承諾、 ☒ 協議、 ☐ 提出、 ☐ 報告、 ☐ 通知 書 (第 回)							
工 事 名		*****工事					
工 種、細 目 等		週休2日モデル工事について					
☐ 指示、 ☐ 承諾 ☒ 協議、 ☐ 提出 ☐ 報告、 ☐ 通知 事 項		例1)..... 当工事において、週休2日による施工を希望します。 例2)..... 当工事において、週休2日による施工は実施しません。					
☐ 添 付 資 料 名						☐ 図面 全 葉	
【工事監督員】 令和 年 月 日 上記事項について ☐ 指示、 ☐ 承諾、 ☐ 協議、 ☐ 通知、 ☐ 受理 する。 ☐ 特記事項 例1) 週休2日による施工を実施してください。 また、週休2日の計画工程表を提出してください。 例2) 労働基準法第32条（労働時間の原則）及び第35条（休日）を遵守の上、工事を進めてください。 なお、当初計上していた4週8休以上の経費の補正を考慮しない設計変更の手続きを行います。							
☐ 工事内容の変更の対象と ☐ しない ☐ する。ただし、詳細については別途指示する。							
【受 注 者】 令和 年 月 日 上記事項について ☐ 了解しました。 ☐ 承諾願います。 ☐ 協議、 ☐ 提出、 ☐ 報告 します。 ☐ 特記事項							
確認欄	総括監督員	主任監督員	監督員	監督員	現場代理人	監理技術者	主任技術者

(主 旨)

本様式は、工事に必要な指示、承諾、協議等を迅速かつ的確に行うためのものである。

(作成上の注意)

- 1 該当する□内にレを記入すること。
- 2 確認欄には、押印又はボールペンでサインすること。

工 事 施 工 協 議 簿

☐ 指示、 ☐ 承諾、 ☐ 協議、 ☐ 提出、 ☐ 報告、 ☐ 通知 書 (第 回)							
工 事 名		*****工事					
工 種、細 目 等		計画工程表の提出					
☐ 指示、 ☐ 承諾 ☐ 協議、 ☐ 提出 ☐ 報告、 ☐ 通知 事 項		前回打合せ時に協議した週休2日の計画工程表を提出します。 施工計画時における週休2日確保の確認資料として休日等取得実績調書を 提出します。					
☐ 添 付 資 料 名						☐ 図面 全 葉	
【工事監督員】 令和 年 月 日 上記事項について ☐ 指示、 ☐ 承諾、 ☐ 協議、 ☐ 通知、 ☐ 受理 する。 ☐ 特記事項 例1) 提出資料より、週休2日が確保されていることを確認しました。 また、計画工程表の内容が適切（妥当）ですので、この工程表に沿って工事を進めてください。 なお、施工中に工程変更が必要となった場合は、別途協議します。 例2) 提出資料より、週休2日が確保されていることを確認しました。 計画工程表の内容を確認しましたが、極端に偏った現場閉所日となっているため、均等のとれた閉所日 になるよう調整願います。 なお、施工中に工程変更が必要となった場合は、別途協議すること。							
☐ 工事内容の変更の対象と ☐ しない ☐ する。ただし、詳細については別途指示する。							
【受 注 者】 令和 年 月 日 上記事項について ☐ 了解しました。 ☐ 承諾願います。 ☐ 協議、 ☐ 提出、 ☐ 報告 します。 ☐ 特記事項							
確認欄	総括監督員	主任監督員	監督員	監督員	現場代理人	監理技術者	主任技術者

(主 旨)

本様式は、工事に必要な指示、承諾、協議等を迅速かつ的確に行うためのものである。

(作成上の注意)

- 1 該当する□内にレを記入すること。
- 2 確認欄には、押印又はボールペンでサインすること。

休日等取得実績調査

着手前確認時・例

工事名 ● ● ● ● 工事

契約工期 2019年4月23日 ～ 2020年3月20日

対象期間 工事の始期

～ 工事の完了日

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
2019年 3月 計画 実施	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月
4月 計画 実施	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木
5月 計画 実施	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土
6月 計画 実施	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火
7月 計画 実施	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木
8月 計画 実施	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日
9月 計画 実施	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水
10月 計画 実施	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金
11月 計画 実施	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月
12月 計画 実施	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水
2020年 1月 計画 実施	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年	年 年
2月 計画 実施	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火
3月 計画 実施	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水	木 金	土 日	月 火	水 木	金 土	日 月	火 水

対象期間は、空欄でよい。
(工事完了後に記入)

施工計画時の対象期間始期は、
この場合4月29日となる。

施工計画時の対象期間完了日は、
この場合2月28日となる。

ここが、「14週8休以上」となって
いることを確認する。

〔週休別現場開所率〕

4週6休以上 4週7休未満	4週7休以上 4週8休未満	4週8休以上
21.4%以上 25.0%未満	25.0%以上 28.5%未満	28.5%以上

現場開所日数/週休2日確認対象期間
= 85日/288日

29.514%

4週8休以上

OK

計画時チェック

【凡例】 ■：作業日 休：休工日（空白）：対象外期間

・休工日（休）の合計が、現場開所日数となる。…①

・作業日（■）と休工日（休）の合計が、対象期間日数となる。…②

・右記の現場開所率は、①/②により計算される。

・現場開所率は、正確には、

4週6休以上：6日/28日=21.428…%以上
4週7休以上：7日/28日=25.000…%以上
4週8休以上：8日/28日=28.571…%以上 のことなので、注意。

現場開所日数/週休2日確認対象期間
= 0日/0日

→

工 事 施 工 協 議 簿

☐ 指示、 ☐ 承諾、 ☒ 協議、 ☐ 提出、 ☐ 報告、 ☐ 通知 書 (第 回)							
工 事 名		*****工事					
工 種、細 目 等		週休２日モデル工事について					
☐ 指示、 ☐ 承諾 ☒ 協議、 ☐ 提出 ☐ 報告、 ☐ 通知 事 項		本工事における現場閉所状況が確定したので報告します。.....現場閉所状況の確認資料として休日等取得実績調書を提出します。.....					
☐ 添 付 資 料 名						☐ 図面 全 葉	
【工事監督員】 令和 年 月 日 上記事項について ☐ 指示、 ☐ 承諾、 ☐ 協議、 ☐ 通知、 ☒ 受理 する。 ☐ 特記事項 例１) 提出資料により、現場閉所状況（率）が４週８休以上であることを確認しました。 当初計上の補正係数の変更はありません。 例２) 提出資料により、現場閉所状況（率）を確認しました。 経費補正の対象となるため、特記仕様書に基づき設計変更の手続きを行います。							
☐ 工事内容の変更の対象と ☐ しない ☐ する。ただし、詳細については別途指示する。							
【受 注 者】 令和 年 月 日 上記事項について ☐ 了解しました。 ☐ 承諾願います。 ☒ 協議、 ☐ 提出、 ☐ 報告 します。 ☐ 特記事項							
確認欄	総括監督員	主任監督員	監督員	監督員	現場代理人	監理技術者	主任技術者

(主 旨)

本様式は、工事に必要な指示、承諾、協議等を迅速かつ的確に行うためのものである。

(作成上の注意)

- 1 該当する□内にレを記入すること。
- 2 確認欄には、押印又はボールペンでサインすること。

休日等取得実績調査

工事実施時・例

工事名 ● ● ● ● 工事

契約工期
2019年4月23日 ～ 2020年3月20日

対象期間
工事の始期 2019年5月7日 ～ 工事の完了日 2020年2月21日

2019年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜日 計画 実施	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
3月																															
4月																															
5月																															
6月																															
7月																															
8月																															
9月																															
10月																															
11月																															
12月																															
2020年																															
1月																															
2月																															
3月																															

実施時の対象期間始期は、この場合5月7日となる。

一時中止等、発注者があらかじめ履行の対象外としている期間は空欄とする。(対象期間外となる)

実施欄の作業日の始期および完了日と一致しているか確認

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

夏夏夏

</

実施時の作業日の始期および完了日と一致しているか確認

一時中止等、発注者があらかじめ履行の対象外としている期間は空欄とする。(対象期間外となる)

実施時の対象期間始期は、この場合5月7日となる。

夏季休暇(8月13日～15日)、年末年始(12月29日～1月3日)は対象期間としない。
この期間を作業日とする場合は、その日数分を他の期間で対象期間とする。(実施欄を空欄とする)
下記は、1月3日に作業を行い、その代休を同月14日に取得した例。

これが設計変更の対象となる履行状況。

実施時の対象期間完了日は、この場合2月21日となる。

【凡例】 ■：作業日 休：休工日 (空白)：対象外期間

- ・休工日(休)の合計が、現場閉所日数となる。…①
- ・作業日(■)と休工日(休)の合計が、対象期間日数となる。…②
- ・右記の現場閉所率は、①/②により計算される。
- ・現場閉所率は、正確には、
4週6休以上： 6日/28日=21.428…%以上
4週7休以上： 7日/28日=25.000%以上
4週8休以上： 8日/28日=28.571…%以上 のことなので、注意。

計画時チェック 現場閉所率(%) = 現場閉所日数/週休2日確認対象期間 = 85日/288日 = 29.514%

OK

実施時チェック 現場閉所率(%) = 現場閉所日数/週休2日確認対象期間 = 75日/273日 = 27.473%

〔週休別現場閉所率〕

4週6休以上 4週7休未満	4週7休以上 4週8休未満	4週8休以上
21.4%以上 25.0%未満	25.0%以上 28.5%未満	28.5%以上

週休 2 日モデル工事【現場閉所】の経費の補正について

【土木工事】

週休 2 日による工事の発注を推進するため、必要な経費を計上する試行を行う。

対象工事は、滝川市発注の土木工事（交付金事業）とする。

計上方法は以下のとおりとする。

1. 週休 2 日を実施する工事については、別紙－ 1 に示す「現場閉所率の算定方法」により、現場閉所率を算出し、対象期間における現場の閉所状況に応じた補正係数を書く経費に乗じるものとする。

現場の閉所状況と、閉所状況ごとの各経費補正率は以下のとおり。

<現場の閉所状況>

① 4 週 8 休以上

現場閉所率が28.5%（8 日／28 日）以上の場合

② 4 週 7 休以上 4 週 8 休未満

現場閉所率が25.0%（7 日／28 日）以上28.5%（8 日／28 日）未満の場合

③ 4 週 6 休以上 4 週 7 休未満

現場閉所率が21.4%（6 日／28 日）以上25.0%（7 日／28 日）未満の場合

<補正係数>

	現場の閉所状況		
	4 週 6 休以上 4 週 7 休未満	4 週 7 休以上 4 週 8 休未満	4 週 8 休以上
労務費	1. 0 1	1. 0 3	1. 0 5
機械経費（賃料）	1. 0 1	1. 0 3	1. 0 4
共通仮設費率	1. 0 2	1. 0 3	1. 0 4
現場管理費率	1. 0 3	1. 0 4	1. 0 6

<市場単価 補正係数>

下記市場単価補正係数一覧による。

2. 補正方法

施工者希望型

- ①当初予定価格から 4 週 8 休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乘じ、工事着手前に週休 2 日に取組むことについて協議が整った工事は、現場の閉所状況に応じて、4 週 8 休に満たない場合は設計変更にて上記補正を行う。

- ②ただし、4 週 6 休に満たなかった工事、工事着手前に週休 2 日に取組むことについて協議が整わなかった工事は、上記補正を行わない。

<市場単価補正係数一覧>

※ 下記一覧のうち、北海道建設部単価コード表に掲載されていない市場単価については、土木工事積算システムに対応していないことから、補正係数を乗じた単価を登録単価に計上し積算すること。なお、市場単価の週休2日補正済み単価の端数処理は、小数点第3位切り捨て2位止めとする。

名称	区分	補正係数		
		4週6休以上 4週7休未満	4週7休以上 4週8休未満	4週8休以上
鉄筋工		1.01	1.03	1.05
ガス圧接工		1.01	1.02	1.04
インターロッキングブロック工	設置	1.00	1.01	1.02
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（ガードレール）	設置	1.00	1.01	1.01
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（ガードパイプ）	設置	1.00	1.01	1.01
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（横断・転落防止柵）	設置	1.01	1.03	1.04
	撤去	1.01	1.03	1.05
防護柵設置工（落石防護柵）		1.00	1.01	1.02
防護柵設置工（落石防止柵）		1.01	1.02	1.03
道路標識設置工	設置	1.00	1.01	1.01
	撤去・移設	1.01	1.03	1.04
道路付属物設置工	設置	1.00	1.01	1.02
	撤去	1.01	1.03	1.05
法面工		1.00	1.01	1.02
吹付砕工		1.01	1.02	1.03
鉄筋挿入工（ロックボルト工）		1.01	1.02	1.03
道路植栽工	植樹	1.01	1.03	1.05
	剪定	1.01	1.03	1.05
公園植栽工		1.01	1.03	1.05
橋梁用伸縮継手装置設置工		1.00	1.01	1.02
橋梁用埋設型伸縮継手装置設置工		1.01	1.02	1.04
橋面防水工		1.00	1.01	1.02
薄層カラー舗装工		1.00	1.00	1.01
グルーピング工		1.00	1.01	1.01
軟弱地盤処理工		1.00	1.01	1.02
コンクリート表面処理工（ウォータージェット工）		1.00	1.01	1.01

<下水道（管路）市場単価補正係数一覧>

※ 下記一覧のうち、北海道建設部単価コード表に掲載されていない市場単価については、土木工事積算システムに対応していないことから、補正係数を乗じた単価を登録単価に計上し積算すること。なお、市場単価の週休2日補正済み単価の端数処理は、小数点第3位切り捨て2位止めとする。

名称	規格・仕様	補正係数		
		4週6休以上 4週7休未満	4週7休以上 4週8休未満	4週8休以上
硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02	1.03
リブ付硬質塩化ビニル管設置工		1.01	1.02	1.03
砂基礎工	人力施工	1.01	1.03	1.05
砂基礎工	機械施工	1.01	1.03	1.05
碎石基礎工	人力施工	1.01	1.03	1.05
碎石基礎工	機械施工	1.01	1.03	1.05
組立マンホール設置工		1.01	1.03	1.05
小型マンホール工		1.00	1.00	1.01
取付管およびます設置工	ます設置工	1.00	1.01	1.01
取付管およびます設置工	取付管布設及び支管取付工	1.00	1.01	1.02

履行確認時 例

平均休日 日数の割合（休日率）の算出シート

No.	会社名	氏名	着手日から 完成日まで の日数	休日日数	休日日数 の割合	平均
1	株式会社 ●●建設	●● ●●	126	36	28.6%	29.3%
2	株式会社 ●●建設	■ ■ ■ ■	126	38	30.2%	
3	株式会社 ●●建設	▲ ▲ ▲ ▲	126	36	28.6%	
4	★★建設 株式会社	★★ ★★	100	30	30.0%	
5	★★建設 株式会社	◆ ◆ ◆ ◆	100	29	29.0%	
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

下請け業者の場合は下請契約期間内の
現場作業開始日から終了日

週休 2 日モデル工事【交替制】の経費の補正について

【土木工事】

週休 2 日による工事の発注を推進するため、必要な経費を計上する試行を行う。

対象工事は、社会的要請や時間的な制約などにより現場閉所を行うことが困難な工事とする。

計上方法は以下のとおりとする。

1. 週休 2 日を実施する工事については、別紙－ 1 に示す休日率を算出し、対象期間における現場の休日状況に応じた労務費及び現場管理費に乘じるものとする。

現場の休日状況と休日状況ごとの各経費補正率は以下のとおり。

<現場の休日状況>

- ① 4 週 8 休以上

現場閉所率が28.5%（8 日／28 日）以上の場合

- ② 4 週 7 休以上 4 週 8 休未満

現場閉所率が25.0%（7 日／28 日）以上28.5%（8 日／28 日）未満の場合

- ③ 4 週 6 休以上 4 週 7 休未満

現場閉所率が21.4%（6 日／28 日）以上25.0%（7 日／28 日）未満の場合

<補正係数>

	現場の閉所状況		
	4 週 6 休以上 4 週 7 休未満	4 週 7 休以上 4 週 8 休未満	4 週 8 休以上
労務費	1. 0 1	1. 0 3	1. 0 5
現場管理費率	1. 0 1	1. 2	1. 0 3

2. 補正方法

施工者希望型

- ①当初予定価格から 4 週 8 休以上の達成を前提とした補正係数を各経費に乘じ、工事着手前に週休 2 日に取組むことについて協議が整った工事は、現場の休日状況に応じて、4 週 8 休に満たない場合は設計変更にて上記補正を行う。

- ②ただし、4 週 6 休に満たなかった工事、工事着手前に週休 2 日に取組むことについて協議が整わなかった工事は、上記補正を行わない。

週休 2 日モデル工事における施行成績評定の取り扱いについて

工事監督員は、受注者が週休 2 日の施工を履行できた場合、施行成績評定において加点評価を行うこととする。

履行が確認できた場合とは、4 週 8 休確保を行った場合をいう。

工事監督員は以下の手順により評定を行うこと。

【成績評定における加点項目】

総括監督員

様式－ 4 K ⑤

7. その他

措置内容に評価理由「週休 2 日の確保を行った。」を記載し、加点評価（プラス 1 点）を行う。